

# 學 會 記 事

## 役 員 會

### 第 13 回理事會 (昭. 18. 12. 13)

出席者： 黒河内會長，瀧淵理事外 2 名，吉田委員長，  
中村書記長，小野寺庶務主任外 2 名

#### 報 告

1. 鳥取地震調査完了を吉田委員長より別紙(省略)の通り報告

2. 關西支部役員會議事及見學會記事

3. 東北支部役員異動

4. 臺灣支部創立總會開催

5. 滿洲土木學會役員會議事

#### 議 事

1. 正會員見山 剛君の一時納付金を基金に編入  
2. 關西支部昭和 19 年度收支豫算を別紙(省略)の通り承認

3. 東北支部昭和 19 年度收支豫算を別紙(省略)の通り承認

4. 昭和 18 年度更正豫算を別紙(省略)の通り承認

5. 昭和 18 年度土木賞牌贈呈優秀論文の選定は編輯部長に一任

6. 飛行場急速建設の新構想應募論文審査員選定の件は編輯部長及調査部長に一任

7. 入退會を別記の通り承認

## 總 務 部 記 事

### 第 2 回規格番號調査委員會 (昭. 18. 11. 12)

出席者： 青木委員長，大野委員外 5 名，小野寺庶務主任

1. 青木委員長より技術院の規格番號調査に關する依頼の件に就き説明ありたり

2. 土木部門の規格の區分に關する試案の提出あり各項審議し討議せるも次回迄に各委員は本試案とは別個に各自の理想案を持寄ることとせり

3. 試案に關する討議の結果訂正する箇所は次の如し

(イ) 區分名 土木第 1 及土木第 2 は土木として 2 區分を占有すること，工事材料及製品は單に土木材

料とする，材料試験及検査は測量及測定機械とす

(ロ) 分類名に於ては 10 施工(土工，隧道，基礎)

11 構造物(橋梁，擁壁，堰堤) 12 防空一般，13 道路，

14 鐵道，15 飛行場，16 港灣，17 國土及地方計畫，

18 河川及運河，19 砂防，20 水力發電，21 上水道，

22 下水道，23 灌溉排水及干拓

60 石材，61 木材，62 金屬材料，63 セメント，64 粘土材料，65 瀝青材料，66 雜材料

4. 土木部門は極めて廣範圍なるにより規格番號は區分番號(10)分類番號(10×10)にては不足にして更に分類番號の下に小分類番號(假稱)を必要とするもとに意見一致を見たり

### 第 3 回規格番號調査委員會 (昭. 18. 11. 26)

出席者： 青木委員長，大野委員外 4 名，小野寺庶務主任

1. 分類番號 11 を「コンクリート及鐵筋コンクリート」とし構造物以下の番號を順送りにすること

分類番號 64 をセメント製品，65 を粘土製品とし瀝青材料を 66，雜材料を 67 とし，其他の項をのぞく

2. 區分名測量機械及測定機械に左の分類番號を置く

70 材料試験機，71 測量機械，72 地質調査機械，

73 抽水機械，74 地震觀測機械，75 氣象觀測機械

3. 區分各工專用機械器具に左の分類番號を置く

80 土工用機械，81 隧道用機械，82 基礎工用機械，

83 運搬及搬重機，84 コンクリート工専用機械，85 雜

機械，86 雜器具

### 第 11 回會誌編輯委員會 (昭. 18. 12. 8)

出席者： 福田委員長，本間，須之内，藤森，東，星野，  
荒井，杉戸各委員，村上編輯主任，内村

1. 第 29 卷第 11 號登載原稿謝禮を原案通り決定

2. 第 29 卷第 11 號登載論文の討議依願先決定

3. 第 30 卷第 2 號登載原稿決定

4. 第 1 卷土木學會誌論文集(3 月發行)登載論文の一部決定

## 調 査 部 記 事

### 第 3 回戰時規格委員會 (昭 18. 11. 17)

出席者： 青山委員長，田中委員外 12 名，逸見，村上

村幹事, 中村書記長, 小野寺庶務主任

1. 青山委員長より技術院に對する答申書の経過報告あり, 今後の本委員会の運営方針に對し各委員より意見ありたり

2. 次回に於ては常用木材臨時日本標準規格制定に對する土木學會案を作製することとし, 別紙建築學會案及海軍案に拘泥することなく次回迄に各委員は原案を用意することとせり

第 5 回鳥取地盤調査委員会 (昭. 18. 12. 11)

出席者: 吉田委員長, 内山委員外 7 名, 林幹事, 小野寺庶務主任

#### 協議事項

1. 災害調査報告書決定案に就き吉田委員長より報告あり之を會長に報告することとせり

2. 本委員会の事業終了せるを以て解散することとせり

### 東 亞 部 記 事

大東亞建設調査委員会 (昭. 18. 12. 3)

出席者: 黒河内會長, 鈴木副會長, 山下, 福田, 信澤, 徳澤各理事, 鈴木東亞部長, 安藝, 今井, 大河内, 金森, 古藤, 辰馬, 牧野, 宮長, 名井, 片平, 本間, 河上, 菅合各委員, 小野寺庶務主任, 村上綱輝主任

1. 内務技師小林源次君のアフガニスタン地方事情に就き講演あり質疑應答を行ひたり

第 4 回職掌規格委員会 (昭. 18. 12. 24)

出席者: 青山委員長, 吉田, 廣瀬, 沼田, 大野, 南保, 平井各委員, 村上幹事, 黒河内會長

1. 常用木材臨時日本標準規格制定に對する土木學會案の上申の可否を討議し, 土木學會案の原案を南保, 村山, 佐藤各委員, 村上幹事に於て作製することに決せり

2. 枕木その他の木材製品を規格中に入れるや否やを議論するところあり, 一應佐藤委員の意見を徹することとせり

3. 「戦時下技術者の心構に關する座談會」に就き意見を交換したり

4. 村山朔郎君を新に戦時規格委員(幹事)を依頼することとせり

第 4 回規格番號調査委員会 (昭. 18. 12. 10)

出席者: 青木委員長, 大野, 杉戸, 村山, 草間各委員,

村上幹事, 小野寺庶務主任

1. 第 3 回規格番號調査委員会議事報告中左記の訂正をなす

購材料を 67 とせしを 60 と訂正

工事用機械器具の分類番號を次の如くす

80. 土工機械, 81. 隧道用機械, 82. 基礎工用機械, 83. 道路用機械, 84. 運搬及搬運機, 85. コンクリート用機械, 86. 石材用機械, 88. 雜用機  
89. 雜器具

2. 水道用継目なし鋼管, 水道用鑄鐵管等の如く用途の明確にせるものに對しては土木建築工業 (A) に入れるべきとの意見の一致を見たり

3. 區分名, 工事材料の各分類番號に對し範例を列擧して一應の成案を得たり

### 關 西 支 部 記 事

秋委見學會 (昭. 18. 11. 23)

場 所: 内務省勝岡砂防堰堤, 神戸市上水道隧道工事, 奥平野浄水場, 神戸港修繕工事, 相平巽  
參加者: 102 名

第 6 回役員會 (昭. 18. 12. 4)

出席者: 高橋支部長, 佐藤前支部長, 野々口商議員外 3 名, 大塚幹事長外 4 名

#### 議 事

1. 昭和 19 年度事業計畫及豫算の件

2. 昭和 19 年度總會の件

3. 昭和 19 年度改選役員推薦委員依頼の件其他

### 東 北 支 部 記 事

#### 役員異動

退任商議員 山東 功君

新任商議員 阿部清紀君

### 滿 洲 土 木 學 會 記 事

第 6 回役員會 (昭. 18. 10. 16)

出席者: 本間會長, 鈴木副會長, 服井常議員外 7 名, 廣岡書記長, 濱主事

#### 議 事

1. 事業に關する件

2. 昭和 18 年度會計に關する件

- 3. 直木賞決定に関する件
- 4. 優秀論文及記事審査並に賞金支出の件
- 5. 職員退職慰勞金に関する件
- 6. 會員異動承認の件
- 7. 書記長交代に関する件其他

そ の 他 記 事

土木學會誌第 29 卷第 12 號を發行成規の手續を了し會員に配布せり

入 會 及 轉 格 會 員

特 別 會 員 (入 會)

朝鮮無煙炭株式會社	人見次郎	加藤五十造	近藤重治	
	西田藤市	菊地亨	太田貢	2 級
青島水道株式會社	平岡小太郎	黒岩兼助	山本仙	
	龜田素			1 級
株式會社滿洲飛鳥組 出張所	藤岡稻吉	木越與三郎		3 級

正 會 員 (入 會)

伊藤典雄	江口新平	加藤晃	影山茂幸	小林文雄	小山吉二
坂本喜作	島本哲人	新田正夫	中畑幸吉	野口金之助	羽村悦三
早川 廣	堀 四郎	渡邊五郎			

准 會 員 (入 會)

大塚嘉平	重信春	高橋信	永島克巳	長倉正	藤澤眞
堀親房	水島西	森弘	山形富三郎	山里尙英	渡邊隆
三宅充祐	今西克巳	篠原豐朗	信原潮一郎	林崎善雅	本間四

學 生 會 員 (入 會)

足立成之	伊藤誠	亮	伊藤政	男	石	梅	了	介	梅	田	安	正	大	橋	芳
影澤清	春日井	覺	神谷村	政	河野山	木村	野固一	男	梅	村	慎	夫	大	橋	村
嵯峨知	杉浦春	光	長坂政	美	杉倉	林	橋倉	直	久	山	二	弘	大	橋	勝
坪山大	中安順	三	石井上	彌	大井	伊	橋上	義	伊	藤	一	浩	橋	和	泉
揚川三	足岩金	貢	井梅川	究	井大	阿	月輝	順	阿	澤	成	浩	岡	野	兼
岩井洋	齋藤友	哉	川阪田	和	河合	小	岡長	次	道	林	陸	浩	岡	野	兼
賀須井	住藤根	雅	阪田象	夫	笹岡	笹	岡長	道	道	山	幸	浩	岡	野	兼
佐藤滿	寺部周	雄	田村次	太郎	高	竹	橋	夫	道	本	義	浩	岡	野	兼
嶋田順	服松山	一	日永宗	郎	中	中	見	正	道	船	本	浩	岡	野	兼
出原野	近筒坂	郎	光山佐	太郎	飛	船	田	造	道	宮	本	浩	岡	野	兼
萩收盛	川信平	夫	山佐福	太郎	宮	宮	崎	郎	道	吉	川	浩	岡	野	兼
小立渡	部平顯	一	佐福佐	太郎	里	植	村	夫	道	田	口	浩	岡	野	兼
黒田賢	賢	夫	藤春	太郎	中	島	島	信	三	三	宅	浩	岡	野	兼

山本昌孝	米原邦彦	生瀬隆夫	糸崎郁二	小倉敬五	小野久彦	野本井慶	久静卓事	彦幸美雄
山通一	原野藤廣	岡崎忠博	崎部信哲	倉越藤石	野本井慶	野本井慶	久静卓事	彦幸美雄
原壽一	後染南林	今竹中坂	佐藤立中	藤立西堀	千野堀孟	千野堀孟	久静卓事	彦幸美雄
本義恒	谷雲仲	川芳上	村治金	堀井崎	野堀孟	野堀孟	久静卓事	彦幸美雄
谷川俊	岡口波	三山小野	田吉川	宮田龍	孟渡原	孟渡原	久静卓事	彦幸美雄
関岩三	山岩浦	酒井清春	松浦	木村諶	原久	原久	久静卓事	彦幸美雄
田眞人				林勇			久静卓事	彦幸美雄
賀谷運吉							久静卓事	彦幸美雄

准 會 員 (轉 格)

木哲	秋野健三	碓信男	五反田榮一	瀬戸正幸	武吉勇
永俊	富田健二	橋本恭一	林鳳鍵	牧里大三	柳澤一誠
山口彬	亙清				

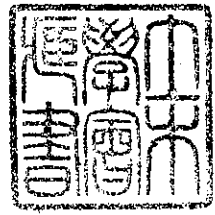
土 木 學 會 々 員 數

名譽會員	正會員	准會員	學生會員	特別會員	賛助會員	合 計
4	4 661	7 310	2 100	210	25	14 310

正會員 大藤高彦君は昭和 18 年 12 月 7 日逝去せられたり。本會は靈前に弔詞を呈し恭しく哀悼の意を表したり

正會員 清水篤麿君、横山 勇君の訃報に接す。本會は恭しく哀悼の意を表す

准會員 杉浦鉄一君、矢田平八郎君、湯淺四郎君の訃報に接す。本會は恭しく哀悼の意を表す



# 既刊會誌殘部内譯

(昭. 19. 1. 現在)

(\* は殘部有るものを示す)

卷 號	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	金額 (1 部)
6	—	—	—	—	—	*	—	—	—	—	—	—	2.00 (冊)
7	—	*	*	*	—	—	—	—	—	—	—	—	2.00
8	*	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.00
9	*	*	*	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.00
10	—	*	*	*	*	—	—	—	—	—	—	—	2.00
11	—	*	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.00
12	—	*	*	—	*	—	—	—	—	—	—	—	2.00
13	—	*	*	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.00
14	—	*	*	*	*	*	—	—	—	—	—	—	2.00
15	*	*	*	*	*	*	—	*	*	*	*	*	1.00
16	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	1.00
17	*	*	*	*	*	*	*	*	—	—	*	—	1.00
18	—	—	—	—	*	*	*	*	*	—	—	—	1.00
19	*	*	*	—	*	*	—	—	*	*	—	*	1.00
20	—	—	*	—	—	—	—	*	—	—	—	—	1.00
21	—	—	*	*	—	—	*	—	*	—	—	*	1.00
22	—	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	1.00
23	—	*	—	*	—	—	—	*	*	*	—	*	1.00
24	*	*	—	*	—	—	—	*	*	—	—	—	1.00
25	—	*	—	—	—	—	*	—	*	—	—	—	1.00
26	—	*	—	*	—	—	—	*	—	*	*	*	1.00
27	—	*	*	—	—	*	*	*	*	*	*	*	1.00
28	—	*	*	—	—	*	*	*	*	*	*	*	1.00
29	—	—	—	—	—	*	*	—	*	*	—	—	1.00
第 21 卷第 7 號 (會誌索引付)													1.30
大正十二年關東大地震調査報告書 (1, 2, 3)													18.00
織筋コンクリート標準示方書 同 上 解 説													1.20
土木工學論文抄録第一輯													3.50
土木工學論文抄録第二輯													5.00
土木學會誌索引 (第 1 卷第 1 號—第 20 卷第 12 號)													0.50
土木工學用語彙													2.50

上記殘部會誌其の他の刊行物御希望の場合は所定金額を繰替口座東京 16828 番にお拂込み下さい。

中國四國支部役員

支評部	長員	西赤佐廣工	岡松藤長藤	宏三東久	治郎郎一夫	幹事	荒西松桑	川東下原	龍慶幹竹	雄治雄二	美藏太雄	益勝秀三	崎田宅分	奧豐三佐	北成三竹	澤松上重	忠清員	男雄昭藏
-----	----	-------	-------	------	-------	----	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-----	------

臺灣支部役員

支評部	長員	松阿磯白前濱	本部田木田田	虎貞謙民兼正	太壽雄次雄彦	幹事	池上竹增坂	田野村谷本	季三俊敏	苗郎一悠一	郎郎三造彦	次三廣繁正	林幸	井川口下島	石北谷山田	石後園山牧	塚原子本野	久國武八	展憲八格郎
-----	----	--------	--------	--------	--------	----	-------	-------	------	-------	-------	-------	----	-------	-------	-------	-------	------	-------

會誌編輯委員會委員

委員	長員	田武	雄壽雄一一	文謙永	內森上	東須藤村	編輯	新杉星	井野	義陽	輔清一	五干本	十秋間	嵐邦	醇三	三夫仁	岡丹最	本羽上	舜良武	三彦雄
----	----	----	-------	-----	-----	------	----	-----	----	----	-----	-----	-----	----	----	-----	-----	-----	-----	-----

滿洲土木學會役員

會務調查部	常務委員	本大宇	浮小福	間野木	洲淵三	味島	雄巖甫	實隆治	副會長	鈴木	木住	長文	明男	吉辰	川村	宥國	直治	坂照	上井	島川	具平	三三	太郎	三三	郎一
-------	------	-----	-----	-----	-----	----	-----	-----	-----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----

昭和18年12月25日印刷 昭和19年1月1日發行 (定價金1圓)

編輯兼發行者 東京都牛込區南町33番地 中村孫一

印刷者 東京都神田區美土代町16番地 (東東35) 倉澤直男

印刷所 東京都神田區美土代町16番地 株式會社三秀舍

東京都麴町區丸ノ内3丁目6番地

發行所 社國土木學會 社法人

電話 丸ノ内(23) 3945番, 振替口座東京16828番